

## バレーボール競技の開催にかかる安全対策ガイドライン

### 1 大会の開催について

大会の開催については、選手や運営者などの安全を優先し、実施の可否について慎重に判断し、実施の際は十分な感染予防対策を行う。ただし、全国や近隣地域、香川県内の感染状況に応じて、大会中止を決定する場合がある。

### 2 大会の具体的な感染症予防対策

- (1) 当日、会場入りする参加者は原則、以下のとおりとする。
  - ① チーム関係者… 監督、コーチ、マネージャー、選手など
  - ② 大会運営者 … 競技を開催するにあたって必要とする運営者、審判等
  - ※ 家族などの応援者は、可能ならば帯同しないよう努める。帯同の場合、チームごとに別紙帯同者リストを作成し当日提出する。
  - ③ 「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」に特定された都道府県や地域に在住の方が大会に参加する場合、大会開催日の14日前から健康チェックを行い記録する。
- (2) 以下の事項に該当する場合、自主的に参加を見合わせるものとする。
  - ① 体調がよくない場合(発熱や風邪症状などの症状がある。発熱は概ね37.5℃以上とする。)
  - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる。
  - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) 会場への入場の際、検温を行う。
- (4) 競技を行っていない時は、マスクを着用する。
- (5) 試合中、コートでプレーをする選手以外のスタッフやリザーブ選手は、マスクを着用する。
- (6) アルコールによる手指消毒や手洗いを励行する。
- (7) 大会開催中は、大きな声による会話や応援をしないこと。
- (8) ネット際などで、相手に向けた状態での発声は控える。
- (9) タオルや水ボトル、ホイッスルなどの共用は控える。
- (10) 試合終了毎にベンチを消毒する。
- (11) 更衣室では、少人数・短時間での利用を心がける。
- (12) 大会終了後、14日以内に新型コロナウイルス感染が認められた場合、速やかに大会主催者に連絡する。会場で提出を求めた書面について、帯同者リストは14日を経過するまで主催者が保存し、経過後はシュレッダーによる処分を行う。